



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局／福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場／いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日／毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：森 雄治 幹事：松村 耕三 発行：会報・広報委員会

第 2896 例会 (24号) 2013 年 12 月 19 日 (木) 雨

年忘れ家族会 なごやかに開催

いわき平ロータリークラブの年忘れ家族会は 12 月 29 日、いわきワシントンホテル椿山荘で開かれました。進行・運営は親睦活動委員会（阿部弘行委員長、鈴木弘康副委員長、大久保健蔵会員、薄井親一郎会員、片平正夫会員）が担当しました。

阿部委員長が親睦活動委員会の委員を紹介しました。開会の言葉を兼ねた乾杯の発声で、鈴木東雄会長エレクトが「1 年がたつのは早いもので、先輩から『年を取ると、1 日は長い、1 年は短いぞ』という話を聞いていました。今日ここに、集まることができ、健康だったことに感謝するとともに、また、来年も良い年となるように心から念じて、皆様のご健康とご多幸、ロータリークラブのますますの発展を祈念し、乾杯します」とあいさつしました。

いわき市生まれの歌手・菊池章夫さんを招いたステージが繰り広げられ、菊池さんが故郷や友情、震災からの復興、ロータリー活動などをテーマにした歌を披露し、会員や家族が大きな拍手を送りました。

お楽しみ抽選会では、あらかじめ配られたカードと、森会長が会場で選んだカードが一致するごとに、出席者におせち料理などの豪華賞品が贈られました。

森会長と松村幹事は、サンタクロースとトナカイの衣装を身に着け、各テーブルを回り、歳末助け合いへの協力を呼び掛けました。また、出席した会員の家族にはクリスマスプレゼントを手渡しました。会員と家族から寄せられた善意は、福島民報社と、いわき民報社に寄託されました。

最後に、出席者全員が輪になり、恒例の「手に手つないで」を斉唱しました。

出席者は、いわきワシントンホテル椿山荘のスタッフが心を込めて用意した料理や、お酒を味わいながら、1 年間のロータリー活動などを振り返り、また、新しい年に向けた期待や抱負を語り合いました。



森会長あいさつ

皆さん、今晚は。今日は冷たい雨、氷雨の中、大勢、お集まり頂き、感謝を申し上げます。今年 1 年を振り返りますと、震災からの復興がまだ始まったばかりではありますが、皆様、それぞれ、ご家族、ご友人の方と良い思い出、良くない思い出があったと思いますが、今日は年忘れ家族会ですので、皆様で良い思い出を温めて、そうでない思い出はここで、忘れて、大いに楽しんで、最後までくつろいで頂きたいと思います。



乾杯のあいさつを述べる鈴木会長エレクト



年忘れ家族会を企画・運営した親睦活動委員会のメンバー



参加者を魅了した菊池さんのステージ



2013~2014年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を」

Engage Rotary, Change Lives

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」



福島民報社の安田会員に、参加者からの善意を手渡す森会長と松村幹事



乾杯で年忘れ家族会の開会を祝う参加者



閉会のあいさつを述べる三瓶会員



「手に手つないで」を歌いながら、ロータリー精神を確かめ合う会員や家族



子ども達の人気を集めた森会長のサンタクロースと、松村幹事のトナカイ



「手に手つないで」を歌いながら、ロータリー精神を確かめ合う会員や家族

◆司会：松村幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（佐藤淳会員）〕



佐藤淳会員

出席報告（松村耕三幹事）

全員出席

※寄付は年忘れ募金として、全員にお願いしました。

★本日の例会案内 1月9日(木)PM12:30～
ロータリー情報委員会担当卓話
お食事メニュー＝トンロースとモッツアレラ
トマトのローマ風

★次回の例会案内 1月16日(木)PM6:30～
新年例会 谷口楼